

科目名 Course Name	相談援助演習 V (卒業研究) Seminar of Social Work V						
年次	2 年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	佐藤佳子 大熊信成 吉田志保						
連絡先(質問等)	福祉棟 3F 研究室か、メールで対応。						
必修/選択	選択(社会福祉士国家試験受験資格取得必修)						
関連 DP	DP2、DP3、DP4						
授業の概要と到達目標	相談援助実習の意義を理解し、相談援助実習を通して、大学で学んだ知識・技術などを具体的かつ実際に理解できるよう学習を進めていく。この授業では、実習の振り返り、社会福祉研究ノートの作成・発表、実習報告書の作成・発表やスーパービジョンが中心となる。						
授業の方法	基本的に演習形式で授業を行う。必要に応じて講義も取り入れる。実習の振り返りを通して、社会福祉研究ノート及び実習報告書を作成し、学内実習報告会で発表する。						
学習成果	L01						
	L02	専門職としての自覚を持ち、専門職として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題を明確にすることができ、習得することができる。					
	L03	ソーシャルワーカーとして、様々な場面に対応できる能力を持つことができ、それを実践することができる					
	L04						
課題に対するフィードバック	研究ノート計画書を作成し、添削をして各自に返却する。その後研究ノート作成にとりかかる。また実習報告書についても同様である。						
教科書/参考図書	実習指導 I・II・III で使用したテキストを使用する。他 授業中に指示する。						
履修上の留意点やルール等	グループ発表や個人発表を行うので、学生の積極的な参加を望みます。他の学生の課題発表は積極的に聞くこと。私語、遅刻、早退は厳禁。目的意識・課題意識を明確にして授業に臨み、口頭で述べたこともきちんとノートにとること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 90 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業への積極的参加を評価する。個人ワークを自主的に行い、明確な課題意識をもって授業に臨むことができる。これらを総合的に判断する。		30		
レポート/作品	II 期実習報告書の内容を評価する。評価Sは、実習テーマにもとづいた実習プログラムの実施、学び得たこと、振り返りをまとめ考察されていること。研究計画書、研究概要書各 10 点で評価する。			50	
発表	実習報告 20% (実習を振り返り、自己覚知がなされている。レジュメを作成し、根拠(エビデンス)に基づき発表している)			20	
小テスト					
試験					
その他					
合 計			30	70	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスに沿って授業のねらいと進め方、成績評価等)・自己評価表の記入【大熊・佐藤】
	事前・事後学習	自己評価表を作成すること。
2	授業内容	実習の振り返り:実習記録の見直し、実習報告書の書き方【佐藤】
	事前・事後学習	各自、実習の振り返りを行いまとめておくこと。
3	授業内容	実習の振り返り:実習報告会の企画・プレゼンテーションの方法【佐藤】
	事前・事後学習	実習報告会の企画についてまとめておくこと。
4	授業内容	実習の振り返り:グループ討議①ブレインストーミング【大熊】
	事前・事後学習	ブレインストーミングについて調べておくこと。ノートにまとめておくこと。
5	授業内容	実習の振り返り:グループ討議②ブレインストーミング【大熊】
	事前・事後学習	各自振り返りを行うこと。ノートにまとめておくこと。
6	授業内容	社会福祉研究ノート作成 研究計画書作成【大熊】
	事前・事後学習	研究計画書を作成する。提出する事。
7	授業内容	社会福祉研究ノート作成 研究計画概要書作成【大熊】
	事前・事後学習	研究計画概要書を作成する事。提出すること。
8	授業内容	実習の振り返り:グループスーパービジョン、(プレゼンテーション資料の提出・報告)【佐藤】
	事前・事後学習	プレゼンテーション資料の提出・報告を行う。各自まとめておくこと。
9	授業内容	グループスーパービジョン【佐藤】
	事前・事後学習	グループスーパービジョンについて振り返りを行うこと。ノートにまとめておくこと。
10	授業内容	グループスーパービジョン【佐藤】
	事前・事後学習	グループスーパービジョンについて振り返りを行うこと。ノートにまとめておくこと。
11	授業内容	ピアスーパービジョン【佐藤】
	事前・事後学習	ピアスーパービジョンについて振り返りを行うこと。ノートにまとめておくこと。
12	授業内容	実習報告会リハーサル【佐藤】
	事前・事後学習	各自、発表準備をしておくこと。ノートにまとめておくこと。
13	授業内容	実習報告会 パワーポイントを用いて学内実習報告会を行う。【佐藤・吉田・大熊】
	事前・事後学習	各自、役割に基づき発表を行うこと。
14	授業内容	実習報告会の振り返り・実習報告書の提出【佐藤】
	事前・事後学習	実習報告会の振り返り・実習報告書の提出のため準備をしておくこと。社会福祉研究ノートの提出。
15	授業内容	実習の評価・全体総括【佐藤】
	事前・事後学習	振り返りをまとめ考察すること。